

【2020年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科/旧カリキュラム】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
小児理学療法学		選択	2	3	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
花城 久子 他	講師控室	kyoumu	授業時間後		
授業の目的・概要	小児の発達過程と障害の成り立ちを理解し、理学療法士として必要な療育援助について理解することを目的とする。小児の発達や成長について課題学習等を通して理解し、その後の授業においてフィードバックを行う。また、小児疾患の特性を考慮した評価、治療法について動画を通して理解し、その後、フィードバックとメディアを利用したグループワーク等の意見交換を行い更なる理解を深める。				
学習上の助言	授業内容に関する質問は積極的に行い、理解を深めてほしい。				
教科書	シンプル理学療法シリーズ 小児理学療法学テキスト 改訂第2版 / 著者:大城昌平 他、編:細田多穂/ 南江堂				
参考書	こどものリハビリテーション医学 第2版 / 著:陣内一保 他、編:伊藤利之 / 医学書院 こどもの理学療法 第2版 (理学療法学テキスト) / 著:千住秀明 他、編:田原弘幸 / 神陵文庫				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	小児の発達と成長について説明できる。			PT (1)、(5)、(6)	
②	小児疾患・障害の特徴を説明できる。			PT (1)、(5)、(6)	
③	小児疾患・障害に対する評価、治療法を説明できる。			PT (1)、(5)、(6)	
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	事前事後学習内容・必要時間 (時間)		
1	小児リハビリテーションの概要について学習する フィードバック: 課題返却で実施 意見交換の機会: 授業時間内に実施 [担当: 三科 貴博]	印刷教材等での授業	課題: ミラニー発達チャートを基にした発達表への記入	4	
2	小児の正常発達について学習する フィードバック: 課題返却で実施 意見交換の機会: 授業時間内に実施 [担当: 三科 貴博]	印刷教材等での授業	課題: 遠城寺式発達検査用紙を基にした反射・反応表への記入	4	
3	小児の発達と動作の関連性について学習する フィードバック: 課題返却で実施 意見交換の機会: 授業時間内に実施 [担当: 三科 貴博]	印刷教材等での授業	課題: 運動発達及び運動発達の原因の原則について説明する	4	
4	小児の発達と姿勢反射の関連性について学習する フィードバック: 課題返却で実施 意見交換の機会: 授業時間内に実施 [担当: 三科 貴博]	印刷教材等での授業	課題: 中枢の発達と運動の随意性の関係についてまとめる	4	
5	小児疾患・障害の評価意義について学習する フィードバック: 課題返却で実施 意見交換の機会: 授業時間内に実施 [担当: 三科 貴博]	印刷教材等での授業	課題: 姿勢反射と運動発達の関係について説明する	4	
6	小児疾患・障害の評価方法について学習する [担当: 花城 久子]	同時双方向型授業	復習: 正常発達を復習する	4	
7	発達年齢を考慮した治療について学習する [担当: 花城 久子]	同時双方向型授業	復習: ライフステージに応じたアプローチを復習する	4	
8	整形疾患に対する評価と治療について学習する [担当: 花城 久子]	同時双方向型授業	復習: 整形疾患を復習する	4	
9	知的障害に対する評価と治療について学習する [担当: 花城 久子]	同時双方向型授業	復習: 知的障害と運動発達への影響を復習する	4	
10	遺伝子疾患に対する評価と治療について学習する [担当: 花城 久子]	同時双方向型授業	復習: 主に遺伝性疾患について復習する	4	
11	重症心身障害に対する評価と治療について学習する [担当: 花城 久子]	同時双方向型授業	復習: 重度心身障害を復習する	4	
12	小児疾患に係る評価と治療について復習を兼ねて整理し、合理的なリハビリテーションの提供を学習する [担当: 花城 久子]	同時双方向型授業	復習: 評価項目を評価ごとと比較し復習する	4	
13	療育中の役割と治療方法について学習する [担当: 花城 久子]	同時双方向型授業	復習: 療育の大まかな流れを復習する	4	
14	疾患別治療の注意点について学ぶ [担当: 花城 久子]	同時双方向型授業	復習: 疾患別治療の注意事項を復習する	4	
15	ここまでの学習の総括を行う。 [担当: 花城 久子]	同時双方向型授業	課題: 定期試験の準備学習	10	
試	定期試験 達成度評価・評価のポイント参照				

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科/旧カリキュラム】

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		100	0	0	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	50	0	0	0	0	50
	思考・推論・創造する力	30	0	0	0	0	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	20	0	0	0	0	20
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓	学期末に定期試験を実施して評価をする。教科書ならびに配布資料から国家試験形式で出題し、理解度を問う（花城 65%、三科 35%）				教科書、配布資料をもとに解説を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>担当教員:◎花城 久子（非常勤講師）、三科 貴博</p> <p>【実務経験のある教員による授業科目】</p> <p><花城久子> 教員の実務経験：病院、介護老人保健施設で理学療法士としての実務経験あり。 実践的授業の内容：代表的な小児疾患に対して、評価方法や治療方法を説明する。 日程変更の可能性があるため、随時掲示板または授業時にアナウンスする。</p> <p><三科貴博> 教員の実務経験：医療機関及び介護保険関連施設にて 8 年間の実務経験 実践的授業の内容：小児を対象とする理学療法を行う際に注意しなくてはならない成人との差異や問題点を臨床経験に基づく視点から解説し、臨床応用の方策を検討する。</p> <p>○授業予定：4月22日（4・5限）、5月13日（4・5限）、5月27日（4限）…計5回 印刷教材等での授業（三科担当分） 6月10日（4・5限）、6月24日（5限）、7月1日（4・5限）、7月8日（5限）7月22日（4・5限）他2回分（現在調整中）…計10回 同時双方向型授業（花城担当分）※他2回分は調整つき次第お知らせします。</p> <p>○6月以降 Teams を使った同時双方向型授業を行います。授業時は通信容量が無制限の Wi-Fi 環境を推奨します。</p> <p>○今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって再度シラバスの変更がある可能性があります。変更が生じた場合には早急に改定版をお知らせします。</p>							